

適用規格						
定 格	使用温度範囲		-35℃ ～ 85℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃ ～ 60℃ (注3)	
	使用湿度範囲		20% ～ 80% (注2)	保存湿度範囲	40% ～ 70% (注2) (注3)	
	電 圧		AC/DC 50V	適合コネクタ	DF80※-40P-0.5SD (##)	
	電 流		0.5 A/PIN (注4)			
性 能						
	項 目	試 験 方 法		規 格	QT AT	
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。	○ ○	
	表示	目視にて確認する。			○ ○	
電気的 性能	接触抵抗	100 mA (DC OR 1000 Hz) で測定する。		信号 : 80 mΩ以下 GND : 80 mΩ以下	○ -	
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。		50MΩ以上	○ -	
	耐電圧	AC 150 Vの電圧を1分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。	○ -	
機械的 性能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。		①接触抵抗 (初期からの変化量) 信号 : 50 mΩ以下 GND : 50 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○ -	
	耐振性	周波数 10 ～ 55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向各 10サイクル試験する。		①1 μs 以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○ -	
	耐衝撃性	加速度 490m/s ² , 持続時間 11ms, 正弦半波 3軸両方向 各3回試験する。			○ -	
環境的 性能	温度サイクル	温度 -55℃ → 85℃ 時間 30 分 → 30 分 を 5 サイクル試験する。 (槽の移し換え時間は2～3分)		①接触抵抗 (初期からの変化量) 信号 : 50 mΩ以下 GND : 50 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 25 MΩ以上	○ -	
	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃, 湿度 90～95%中に 96時間放置する。		③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○ -	
	二酸化硫黄	濃度 25ppm, 温度 25℃, 75%RH中に 96時間放置する。		機能を損なう異常のないこと。	○ -	
	はんだ耐熱性	①リフローの場合 250℃MAX、240℃以上-20秒以内 220℃以上 60秒以内 ②手半田の場合 350℃、3秒以内		外観の変形及び端子などに著しいガタのないこと。	○ -	
	はんだ付け性	はんだ温度 245℃、浸せき時間 5秒間 のはんだ付けを行う。 (半田: Sn-3.0Ag-0.5Cu)		はんだ浸せき面の 95% 以上が新しいはんだで濡れていること。	○ -	
	△の数	訂正記事		設計	検図	年月日
△						
備考 (注1) 通電時の温度上昇を含みます。 (注2) 結露なきこと。 (注3) ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。基板搭載後の無通電状態及び、輸送時などの一時保管状態では、使用温湿度範囲が適用されます。 (注4) コネクタ部の温度上昇のみとなり、ケーブルの温度上昇は含みません。 使用するケーブルにより定格電流値が異なります。 試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402, IEC 60512を適用している。				承認	TS. SAKATA	11.10.11
				検 図	HS. OZAWA	11.10.11
				担 当	IO. DENPOUYA	11.10.11
				製 図	IO. DENPOUYA	11.10.11
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番		SLC4-335919-01		
HRS	製品規格表		製品名		DF80-40S-0.5V (51)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード		CL662-8001-2-51	△ 1/1